



### 3 麦

MUGI

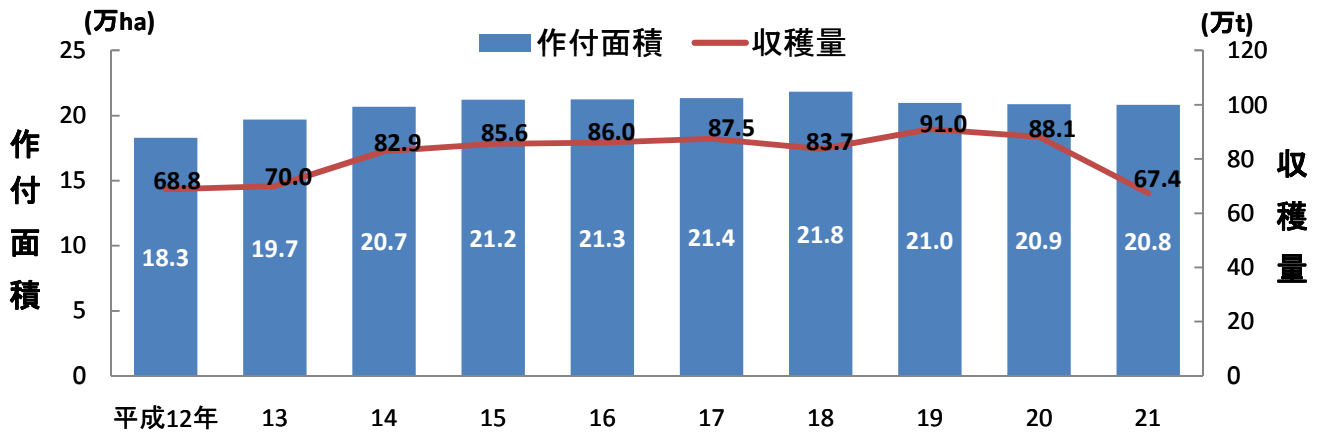
麦と言ってもいろいろな種類があるね！日本では、小麦、大麦、エン麦(えんぱく)、ライ麦(らいむぎ)のことを「麦類」といいます。まずは、いちばんなじみの深い「小麦」の統計データをみてみよう！



### 小麦(こむぎ)

国内生産

### 小麦の作付面積と収穫量の推移

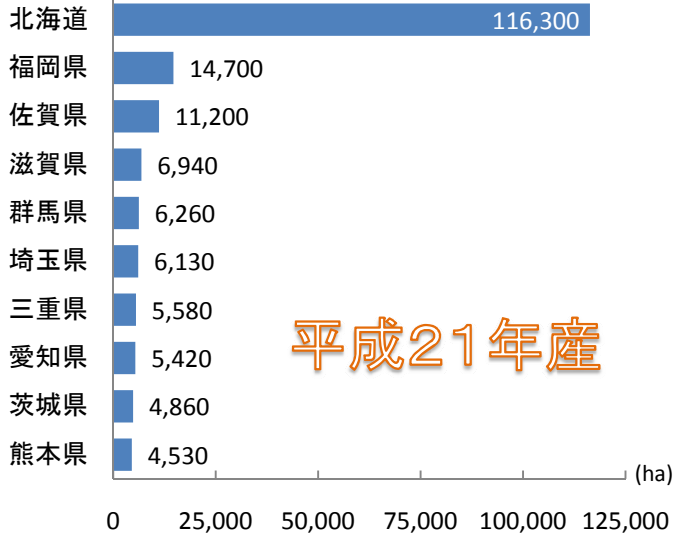


資料:農林水産省「作物統計」

平成21年の小麦の作付面積や収穫量を都道府県別にみると、北海道が圧倒的に多いことがわかるね！国内の作付面積で56%、収穫量は59%を北海道が占めているよ。

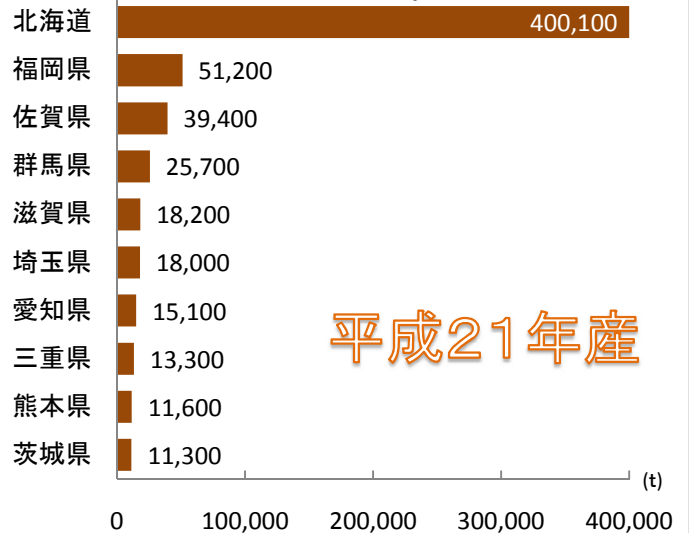


#### 小麦の作付面積ベスト10(都道府県別)



平成21年産

#### 小麦の収穫量ベスト10(都道府県別)



平成21年産



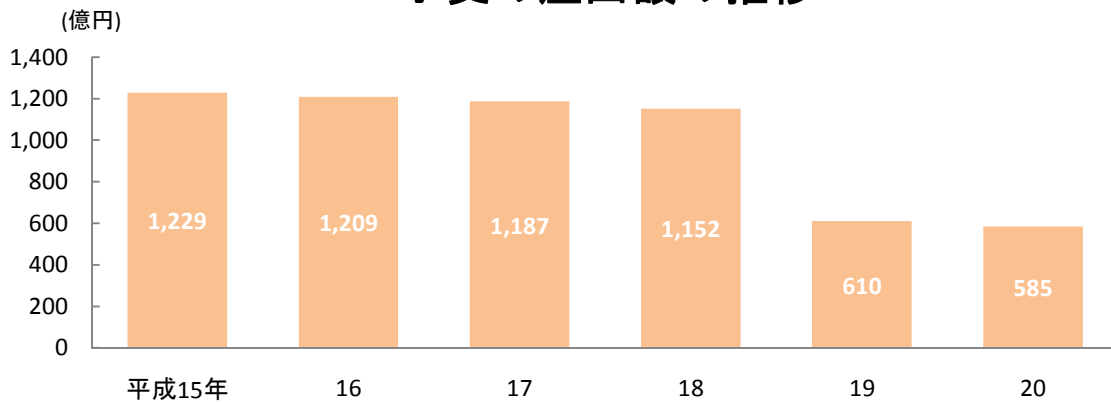
# 小麦(こむぎ)

# 産出額



農業産出額とは、日本国内で生産された農畜産物に、それぞれの価格を乗じて（かけて）計算した値だよ。実際は計算方法に色々な約束がありとても複雑なんだ。

## 小麦の産出額の推移

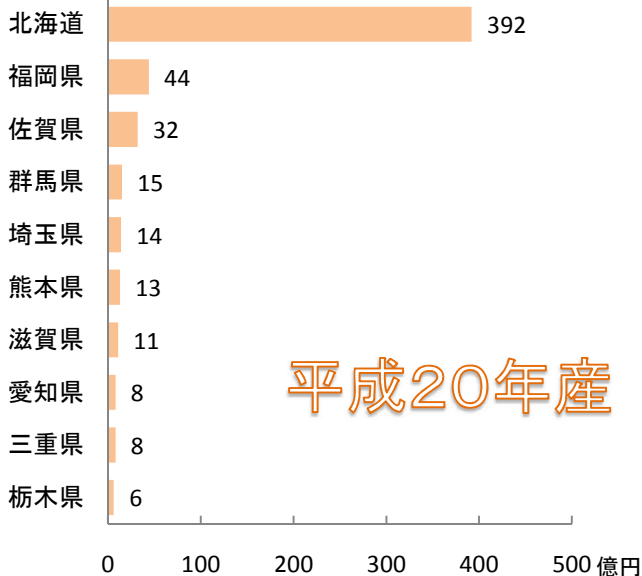


資料: 農林水産省「生産農業所得統計」

平成19年から小麦の産出額が大きく減っているのは、計算方法が変わったからなんだ。20年をみると小麦の産出額は北海道が全体の67%も占めているね！18年の市町村別産出額ベスト10をみてもすべて北海道の市町村だよ！（市町村別の産出額の計算は、平成18年以降行っていません。）

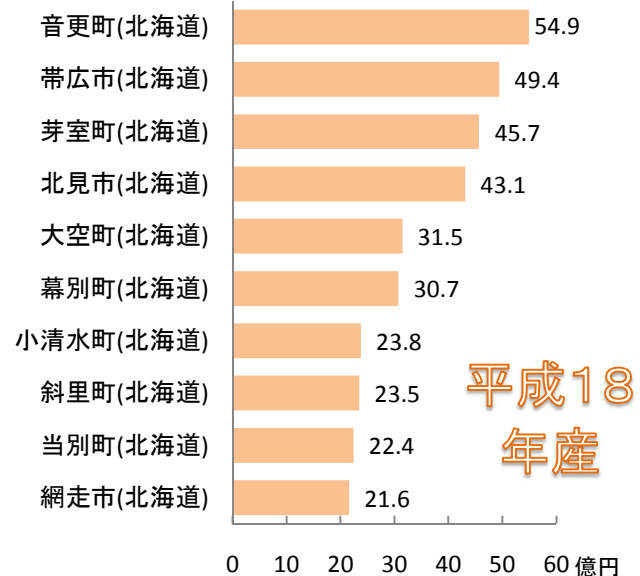


### 小麦の産出額ベスト10(都道府県別)



平成20年産

### 小麦の産出額ベスト10(市町村別)



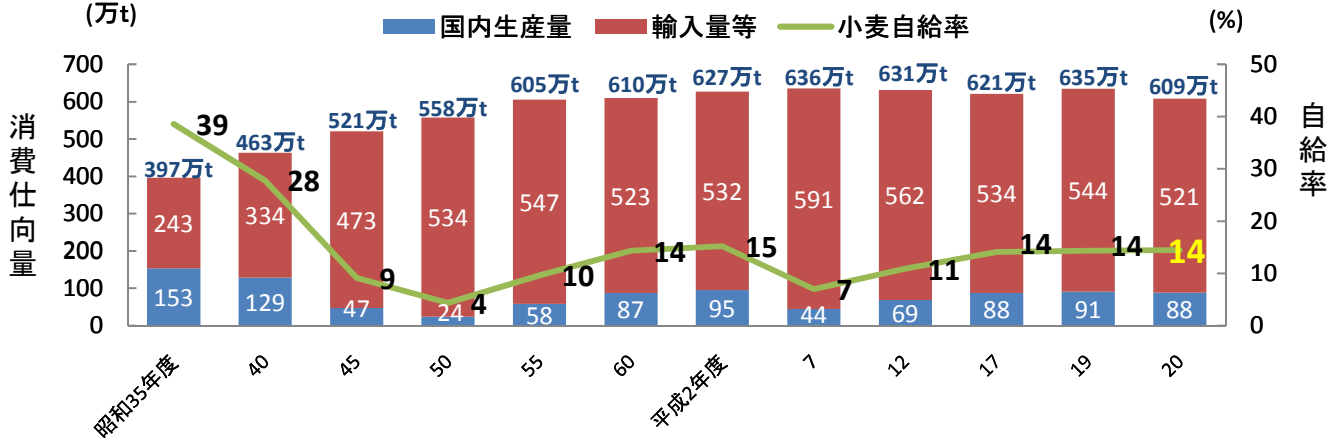
平成18年産



# 小麦(こむぎ)

# 自給率と輸入量

## 小麦の国内消費仕向量と自給率の推移



資料: 農林水産省「食料需給表」

# 14%

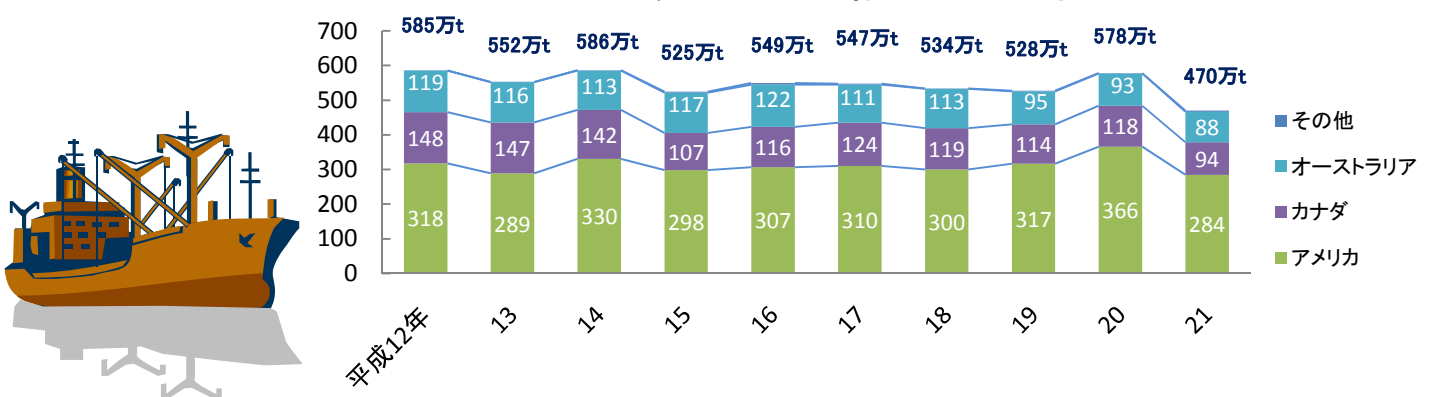
平成20年の小麦の国内消費仕向量は、609万トンで、そのうち国内生産量は88万トンなので、小麦の自給率は**14%**だったよ。

**国内消費仕向量**とは、「国内生産量+輸入量-輸出货量+在庫の増減」で計算します。これは国内一年間で「食用、非食用」関係なく供給され、消費される量のことです。ちょっと難しいね。

**自給率**とは、消費される量のうち、日本国内で生産された量の割合のことだよ。



## 小麦の国別輸入量の推移



資料: 財務省「貿易統計」



小麦の自給率が**14%**と言うことは、残りの**86%**が外国から輸入しているということだよ！ アメリカ、カナダ、オーストラリアからの輸入がほとんどだね。